



# わかば新聞

2023年  
6月号  
NO.95



6月7日、21名の職員が参加、全体職場会議を開催しました。

全体職場会議で  
気持ち新たに

## <お知らせ>

○訪問美容「つくし」様の2019 施術料金が令和5年8月より1,320円(現行1,100円)に改定される旨、連絡がありました。ご承知ください。

○5月29日、特養入居者さまのうち、22名の方が6回目コロナワクチンの予防接種を受けられました。皆さまお元気です(医務室)

○オレンジカフェの予定

7月12日(水)

テーマ「夏のお菓子作り」

薬のお話「高血圧の薬と生活の注意点」

★毎月第2水曜、13時半～

山本看護介護課長より「コロナ禍の介護現場から見えるもの」と題してこの3年間のたかひの総括が語られました。冒頭、コロナ以前の比較のために2019年ころのわかばの様子がビデオで紹介され懐かしい方の写真や行事の様子が映し出されると、皆盛り上がり、いかにコロナ禍のなかで様々なことが制限されていたかと改めて実感しました。

「わかばでクラスターが発生した時、職員はみんな頑張りました。ガウンを着て汗だくになって介護し、発症した方を入院させることができず施設内での療養に対応し、度々の勤務変更にも協力してくれました。コロナ対策には、検査や衛生材料の購入等々に100万円以上のお金がかかったのに、カットされ予想を下回る金額しか認められませんでした。

コロナ禍は天災ではなく人災です。コロナ禍で保健所や医療機関は減らせないはずなのに、削減がすすんでいます。和歌山県ではベッド削減のために令和5年度に7億7千万円以上の予算が組まれているそうです。第5類扱いとなって発症者の集計の仕方が変わり、正確な数が把握できなくなっている以上、介護施設では油断はできず今後も感染状況を注意深く見守る必要があります」

その他田畑施設長より、事業報告と方針の提案があり、各職場より今年度の重点課題が報告されました。

特別養護老人ホーム

わかば

〒640-8390 和歌山市有本140

TEL (073) 475-0015 FAX (073) 475-0016

HPアドレス <http://www.nijiwakaba.com/> ※「にじわかば」で検索